

2025. 12. 16

## 信濃町オフィスを囲む「サンクゼールの森」が 地域生物多様性増進法に基づく『自然共生サイト』に認定

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約180店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）が管理する「サンクゼールの森」が、2025年12月16日、令和7年度第2回認定で地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」に認定されました。



### 認定の背景

2022年の生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で採択された「昆明・モントリオール生物多様性枠組」を踏まえ、日本は2030年までに生物多様性損失を止め、反転させる「ネイチャーポジティブ」を掲げています。この実現に向け、環境省は令和5年度より、企業や地域の取組みによる生物多様性保全区域を「自然共生サイト」として認定する制度を開始しました。

2025年4月には、自然共生サイトを法制化した「地域生物多様性増進法」が施行され、主務大臣（環境大臣・農林水産大臣・国土交通大臣）により、企業等が策定する「増進活動実施計画」が認定、さらに当該区域が法に基づく自然共生サイトとなりました。今回、同法に基づく2回目の認定として全国58か所が自然共生サイトとして認定されました。

►環境省 地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和7年度第2回）について  
[https://www.env.go.jp/press/press\\_01965.html](https://www.env.go.jp/press/press_01965.html)

### サンクゼールの森林保全活動

当社は2014年より、信濃町のメインオフィスを囲む約160,000m<sup>2</sup>の森「サンクゼールの森」で森林保全活動を開始。信州大学教育学部森林生態学研究室 井田教授らの協力を得て、植生調査や森林整備、定点調査を継続して実施してまいりました。今回の認定は、当社が長年取り組んできた既存の豊かな生物多様性を保全する活動により、「サンクゼールの森」が生物多様性保全に資する「維持タイプ」区域として国に評価されたものです。私たちはネイチャーポジティブの実現に向けて、今後も継続的な森林保全活動を行うほか、周辺地域との連携を強化し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。